



NO. 15

水生生物探しによる水質検査

1 ねらい

- 水生生物（指標生物）の観察による水質状況調査を通して、自然に関心を持つと共に環境保全の大切さに気づく。

2 活動の計画

(1) 活動期間	4月～11月	
(2) 所要時間	・水生生物探しのみ：1時間 ・水生生物探しと水質検査：2時間	
(3) 活動場所	ヒザ川・ヤシキ川・関口 等	
(4) 準備物	〔自然ふれあい館〕	〔利用団体〕
	・ルーペ ・捕獲用ネット ・プラスチックバット（トレイ） ・プラスチックカップ ・資料（水生生物解説カード） ・棒温度計	・CODパックテスト ・プリンカップ 等

3 活動について

- 七北田川源流の一つであるヒザ川に生息している水生生物を探して水質調査をします。
- 活動場所については職員にご相談ください。
- グループ編成をする場合は1グループ5名程度にするとプラスチックバットでの観察に適しています。
- 水生生物の採集
両手で持てる（引っ繰り返せる）程度の石を探します。
石を起こし、石の底についている水生生物をプラスチックバットやプラスチックカップの中に洗い落として採集します。
- 調査が終わったら、動物愛護・環境保全の観点から水生生物や石など、観察のために移動したものを沢に戻します。
- CODパックテストは利用団体のねらいによっては省略可能です。
- ゴミは必ず持ち帰ります。
- 沢遊びの要素を取り入れて、楽しく活動することもできます。

NO. 15 水生生物探しによる水質検査
(2025 年 3 月更新)



オーエンス泉岳自然ふれあい館

4 展開例

区 分	内 容
準備・説明 (10 分)	(1) トイレを済ませます (2) 人数確認, 健康観察をします (3) 活動のねらい, 服装, 持ち物, 諸注意の確認をします
活動 (100 分)	(1) 活動場所へ移動します (2) 水生生物を採集します (3) 捕獲用ネットを使用して, プリンカップ等に移し替え, 種類ごとに分類します (4) 資料(水生生物解説カード)を見て, 水質を判定します (5) 体のつくりや動き方, 生息場所等も観察します (6) CODパックテストによる水質調査をします
まとめ・片付け (10 分)	(1) 感想発表, 反省をします (2) 片付けをします

5 活動上の留意点

- ・事前に必ず下見をして安全の確認と沢の歩き方や休憩場所の確認をしてください。
- ・事故発生の場合を想定し, 緊急連絡やその他の処置についても考慮してください。
- ・水の中を歩くため履きなれた運動靴等を履かせてください。
※長靴は一旦水が入ると歩きにくくなり, また転倒の危険性が増しますのでご注意ください。
- ・落石や側壁に十分注意すると共に, 足元のすべる石などに注意して, 水を避けることはせず, 沢の水の中を歩くようにします。
- ・水の中で長時間活動すると, 夏場でも体温の低下を招くことがありますので活動時間や休憩を計画的にとってください。